

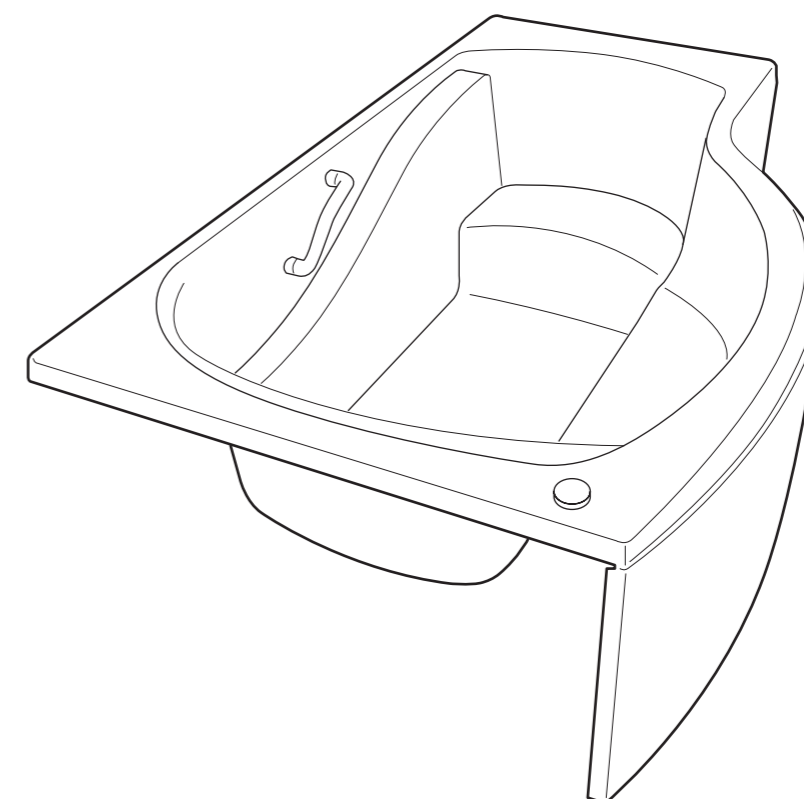
TOTO

施工説明書

ネオエクセレントバス

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく施工してください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

- このたびはTOTOネオエクセレントバスをご採用いただきましてありがとうございました。
- 製品の機能が十分発揮されるように、この「施工説明書」の内容にそって正しく施工してください。
- 工事完了後は、お客様に操作説明を行いこの施工説明書と同封の「取扱説明書(保証書付)」をお渡しください。
なお、「保証書」には必要事項を必ず記入してください。
- 施工説明書に記載の品番は、改訂する場合がございますのでご了承ください。



- 本製品は、**1階専用**です。
- 2階以上に設置する場合は**防水層の工事**が必要になります。

も く じ


1. 安全上の注意	3～5
2. セット明細	5
3. 浴槽寸法図	6～7
4. 施工上の注意	8
5. 施工手順	9～14
1) 下地づくり	9～10
2) 浴槽の穴あけ	10～11
3) 浴槽の据付け・タイル仕上げ	12～14

1. 安全上の注意



● 安全のために必ずお守りください ●

取付け工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

この施工説明書では、製品を安全に正しく取付けていただき、使用者への危害や財産への損害及び工事業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は施工説明書や製品に表示して、工事業者の方に安全に正しく製品を取付けていただくためのものです。内容をよく理解して正しく取付けてください。

表 示	意 味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

注意事項は、必ず守ってくださいね！



取付け工事完了後、器具のがたつきや漏水など安全上の不具合がないことを確かめてください。

製品に同梱されている取扱説明書（保証書付）は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者又は建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には必要事項を必ずご記入ください。

⚠ 注意

 必ず実行	<p>設置は、施工説明書にしたがって確実に行ってください。</p> <p>工事に不備があると漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。</p>	
 禁止	<p>浴槽搬入の際、ワンブッシュ排水栓の操作部本体やホースを持ちたり、硬いものをぶつけたりしないでください。</p> <p>ワンブッシュ排水栓の作動不良の原因となります。また、漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。（ワンブッシュ排水栓付の場合）</p>	<p>操作部本体</p>  <p>ホース</p>
 禁止	<p>浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。</p> <p>浴槽にひびが入りケガをしたりまた漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。</p>	
 必ず実行	<p>排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。</p> <p>工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。</p>	
 必ず実行	<p>浴槽を据付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設けてください。</p> <p>また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。</p> <p>工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によるタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。</p>	<p>すき間3mm以上</p>  <p>すき間3mm以上</p>
 禁止	<p>浴槽の上に乗って作業をしないでください。</p> <p>足をすべらせてケガをしたり、製品に傷をつけるおそれがあります。</p>	

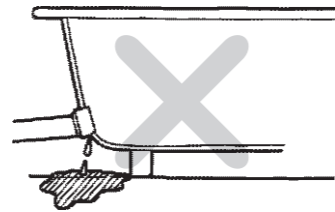
⚠ 注意



必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ許容範囲内で行ってください。

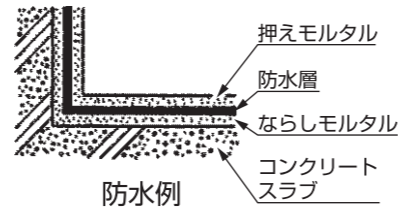
穴あけ許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。



必ず実行

2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。

工事に不備があると階下へ漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。



必ず実行

開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分してください。

段ボールや締付バンドなどでケガをするおそれがあります。またビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。



2. セット明細

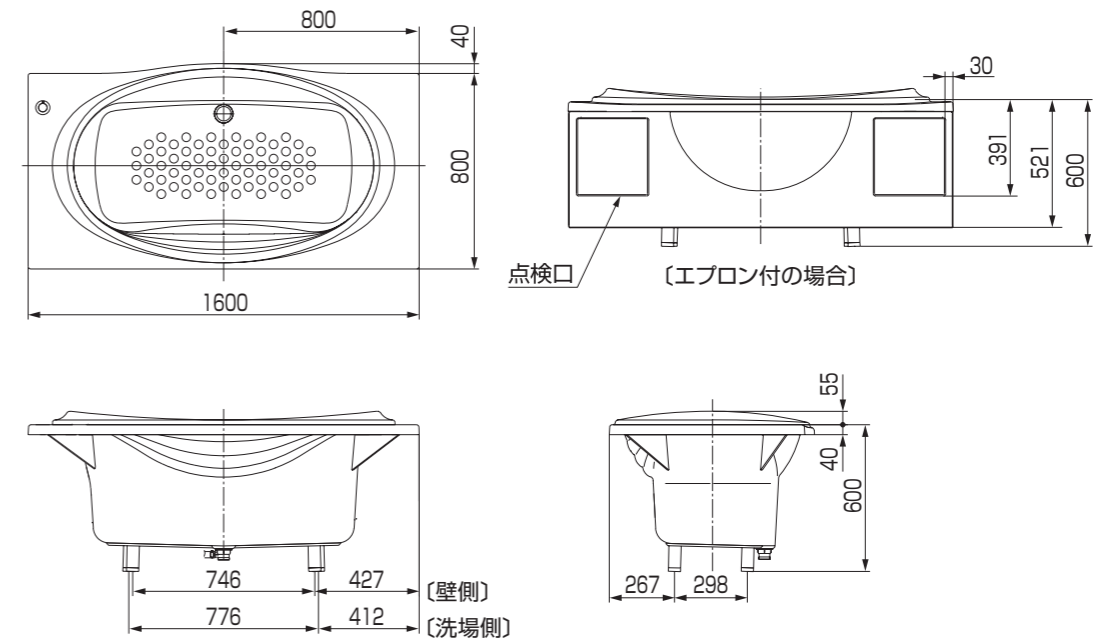
●必ず梱包ごとに、部品と個数を確認してください。

	品名	形状	個数	浴槽本体形状	個数
浴槽本体部	施工説明書	—	1		1
	取扱説明書 (保証書付)	—	1		
	型紙 (PAS1600 PAS1620 PAS1400のみ)		1		
	点検口カバー取外し用吸盤 (点検口付浴槽のみ)		1		

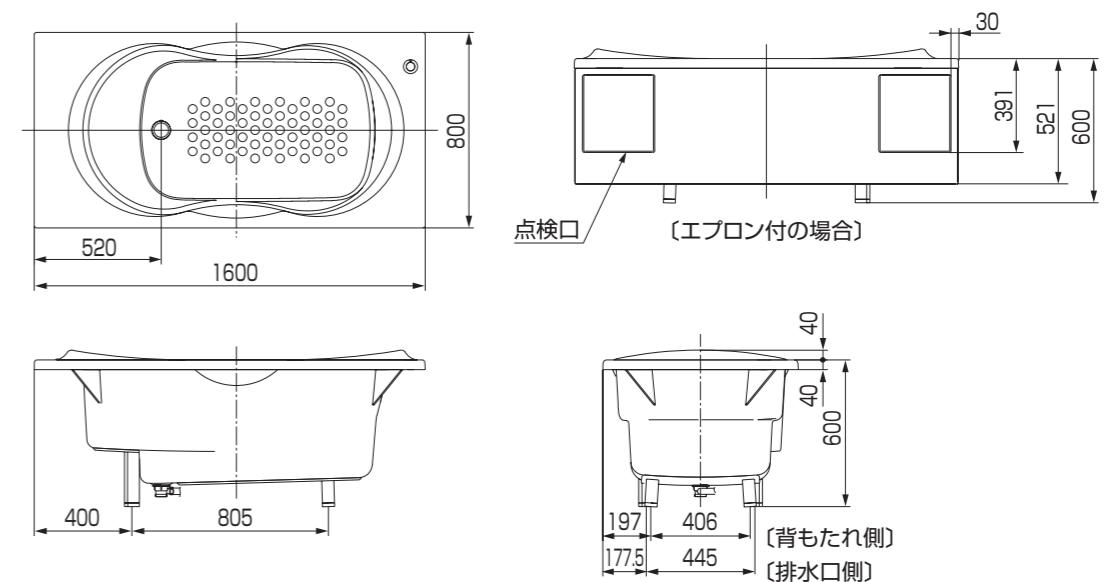
(上図はPAS1621Rの例)

3. 浴槽寸法図

① PAS1600・1601

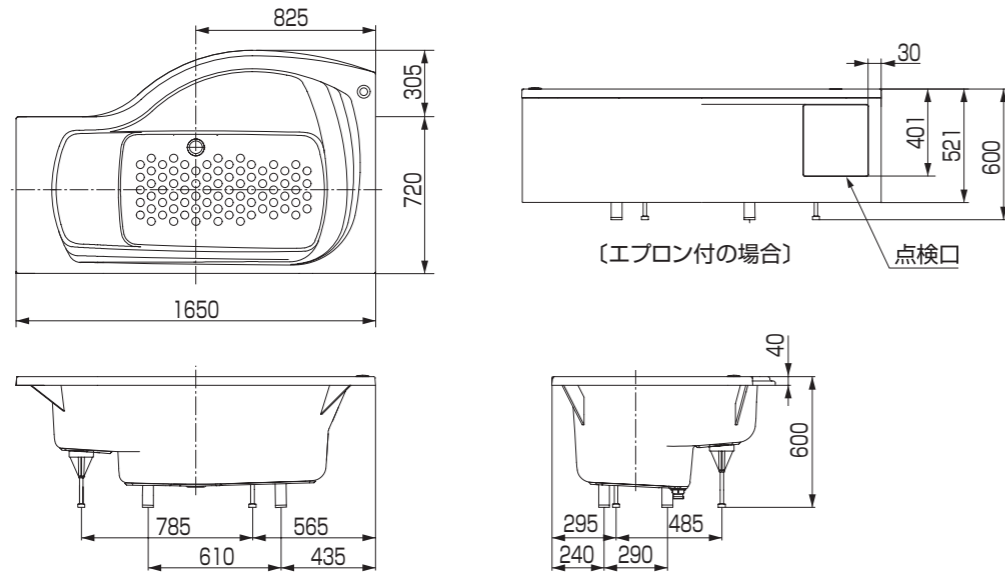


② PAS1610・1611

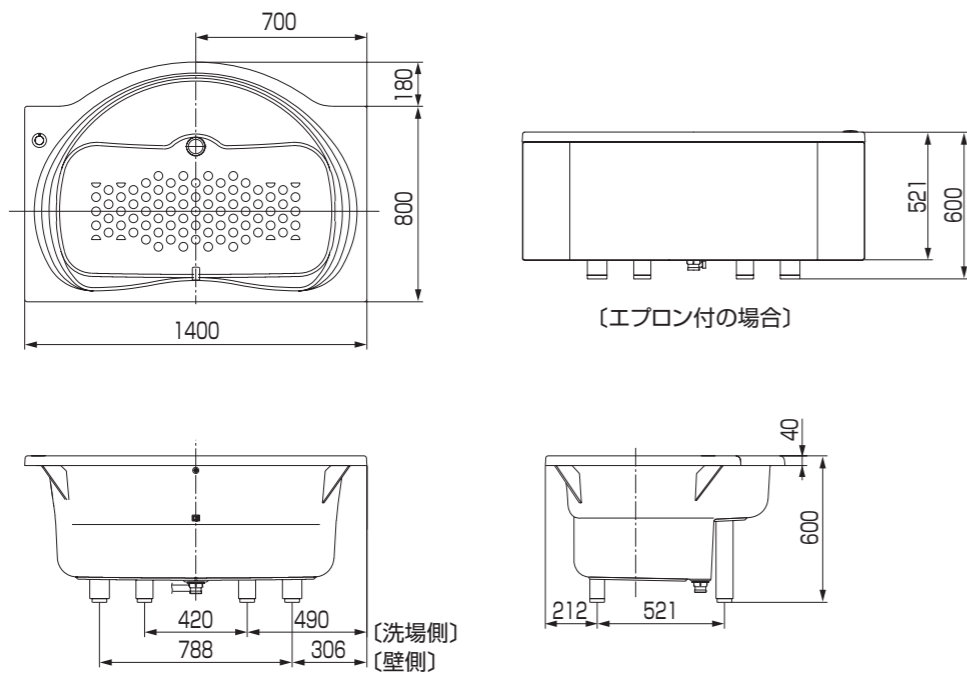


4. 施工上の注意

③ PAS1620・1621



④ PAS1400・1401



<p>1 浴槽据付け前に、浴槽本体に異常がないことを確認してください。</p>	<p>2 脚立などを浴槽内に立てないでください。</p> <p>(破損の原因となります。)</p>	<p>3 浴槽の縁に重い物をのせないでください。</p> <p>(破損の原因となります。)</p>
<p>4 浴室工事が終るまで浴槽を段ボールなどで養生してください。</p> <p>(破損の原因となります。)</p>	<p>5 トーチランプの火を当てたり、火のついたタバコを浴槽にのせないでください。</p> <p>(破損の原因となります。)</p>	<p>6 浴槽裏面はモルタルなどで埋め戻さないでください。</p> <p>モルタル、砂など (破損の原因となります。)</p>
<p>7 リム面だけで支える施工は、行わないでください。</p> <p>(破損の原因となります。)</p>	<p>8 浴槽は屋外や常時、日の当たる場所（サンルームなど）に設置しないでください。</p> <p>(浴槽の変色の原因となります。)</p>	

●ネオエクセレントバスを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

5. 施工手順

1) 下地づくり

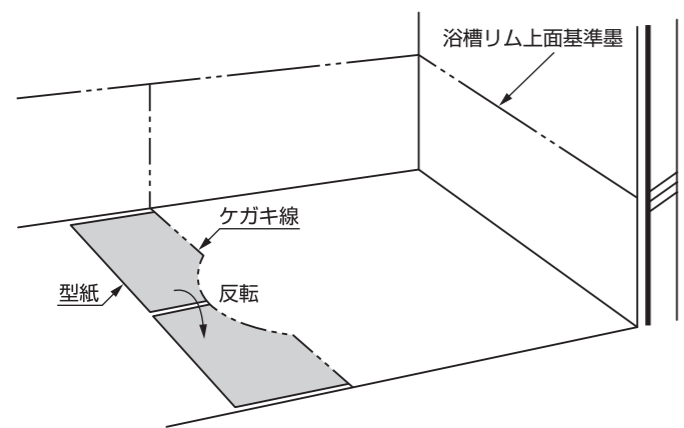
注意 2階以上に設置する場合は、必ず防水槽を設けてください。

必ず実行 工事に不備があると階下へ漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

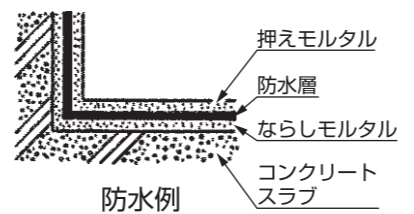
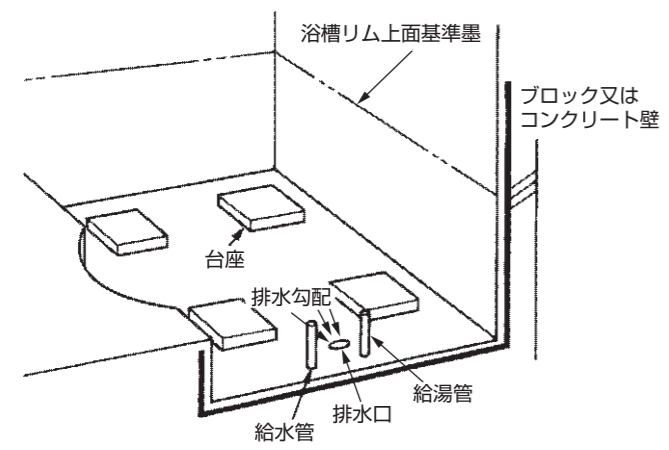
施工のポイント

- 浴槽据付床の形状は、浴槽の形状・寸法に合わせて、十分なスペースを確保してください。
- 浴槽据付床は、排水勾配をとり、浴槽脚部はブロックやモルタルなどで台座を設けてください。
- 給水・給湯管を立ち上げる時は、水栓の位置を確認してから行ってください。
- 台座はすべて同じレベルになるように設置してください。

● 浴槽据付床のスペース確保の為、型紙等を使用しケガキ線を入れて、下地を施工してください。



※浴槽より小さい型紙は浴槽形状の半分となっておりますので反転してご使用願います。



〈排水配管の取付け〉

注意 排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。

必ず実行 工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

- ① 間接排水の場合は、浴槽の排水口下に径50mm以上の排水管を設けてください。(図1 ※1参照)
- ② 直接排水の場合は、あらかじめ浴槽の排水金具にソケットやエルボをねじ込み配管をセットしてください。(図2参照)

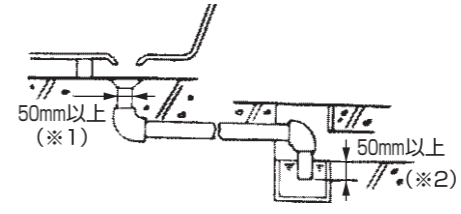


図1

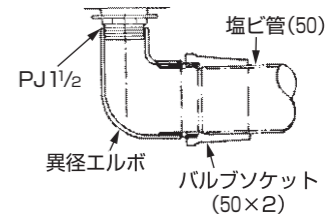


図2

- 排水配管の途中には下水ガスが浴室内に逆流しないよう必ずトラップ(封水深50mm以上)を設けてください。(図1 ※2参照)
- 直接排水の場合、排水金具にソケットやエルボをねじ込むときは金具本体が共回りしないよう十分ご注意ください。
- 直接排水の場合は、ゴムジョイントなどを用いて建築躯体に振動が伝わらないよう配慮してください。

2) 浴槽の穴あけ (給湯機の循環アダプタを取付ける場合)

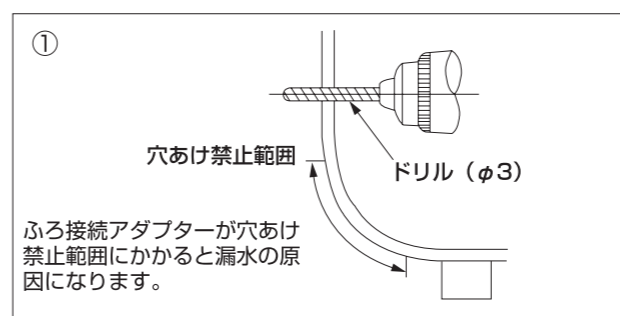
※自然循環式給湯機は使用できません。
※浄化ユニットは取付できません。

注意 浴槽への穴あけは、穴あけ許容範囲内で行ってください。

必ず実行 穴あけ許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財など汚したり腐らせるおそれがあります。

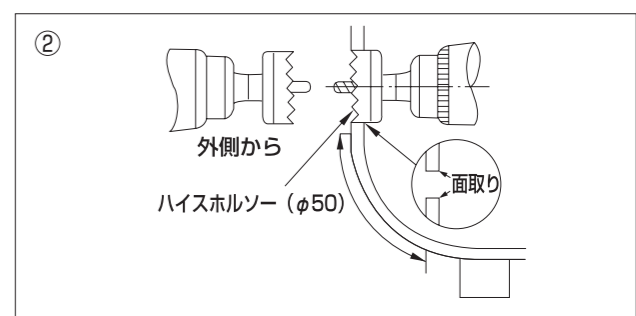
(1) 穴あけ手順

● 穴あけ後は穴の **エッジ部の面取り** をしてください。



ふる接続アダプターが穴あけ禁止範囲にかかると漏水の原因になります。

● 穴あけ許容範囲は、P11に記載していますので確認してください。



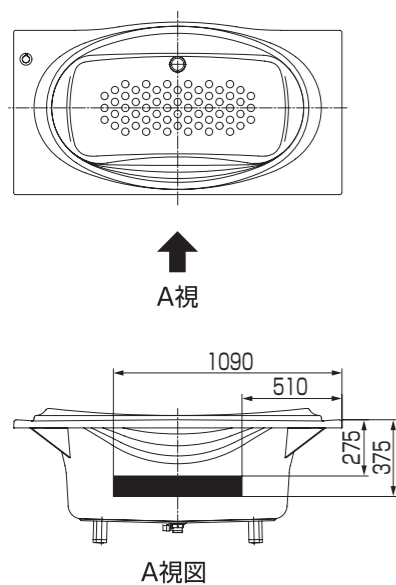
センター穴をガイドにしてφ50のハイスホルソーで浴槽内側から半分位穴あけし、次に浴槽外側より貫通穴をあけてください。

- ドリルは400rpm以下でご使用ください。
- 穴あけ周囲は、紙やすりなどでC1～C2程度面を取ってください。

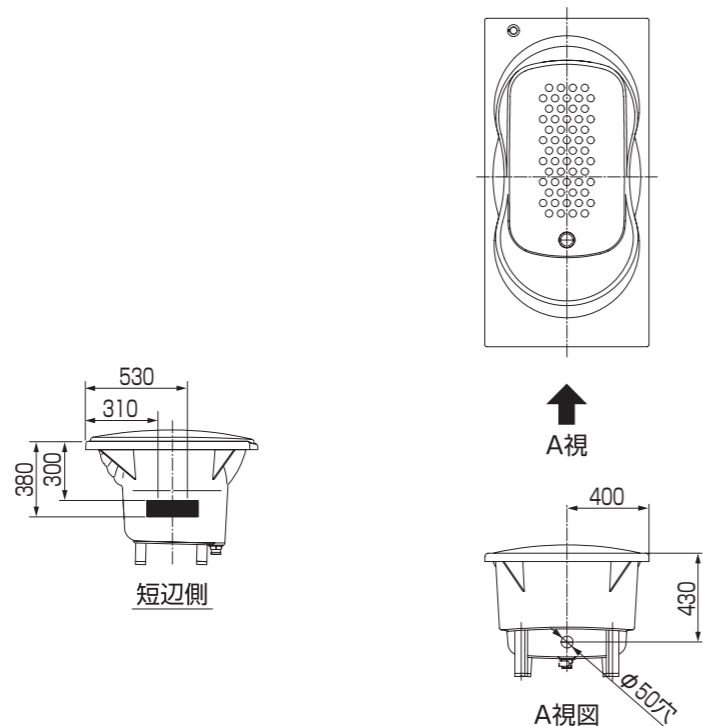
(2) 穴あけ中心部許容範囲

※2穴の場合は、穴の中心距離を130mm以上離してください。

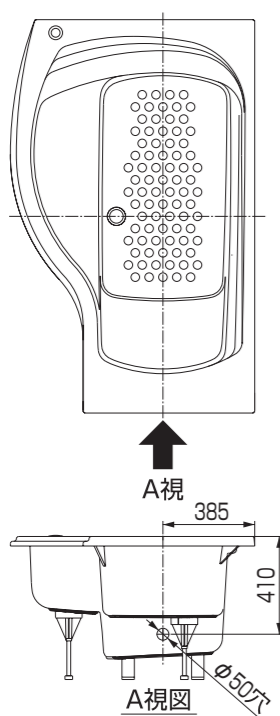
① PAS1600・1601



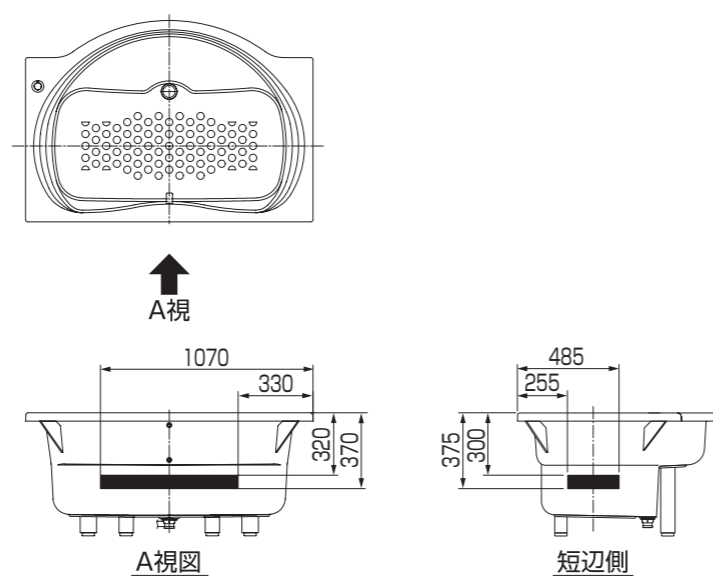
② PAS1610・1611



③ PAS1620・1621



④ PAS1400・1401



3) 浴槽の据付け・タイル仕上げ

注意



必ず実行

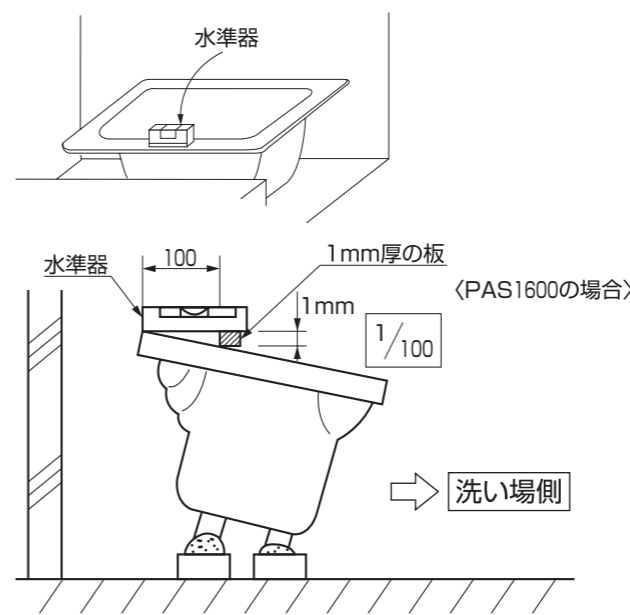
浴槽を据付ける際の壁・タイルと浴槽・エプロンとの間には、すき間を設けてください。また、浴槽・エプロン周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。

工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によるタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。

施工のポイント

- 水準器を使用し、浴槽リム面が水平になるように設置してください。
- 浴槽搬入後ワンプッシュ排水栓が作動するか必ず確認を行ってください。
- ワンプッシュ排水栓作動確認後は、必ず保護紙及び養生シートをもとの状態に戻してください。

1) 浴槽の据付け

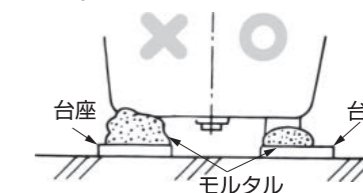


- 浴槽リム面が水平になるように設置してください。

ただしPAS1600は、リム面の残水防止のため、**必ず洗い場側へ1/100傾けて据え付けてください。**浴槽の傾きを確認する際は、左図のように、リム端に水準器をあわせ、水準器の端から100mmの位置に1mm厚の板などを置いて、水平を確認してください。

- 浴槽の据付けは、モルタルにて確実に固定してください。

※浴槽本体にモルタルをつけないようご注意ください。



2) ワンプッシュ排水栓の作動確認

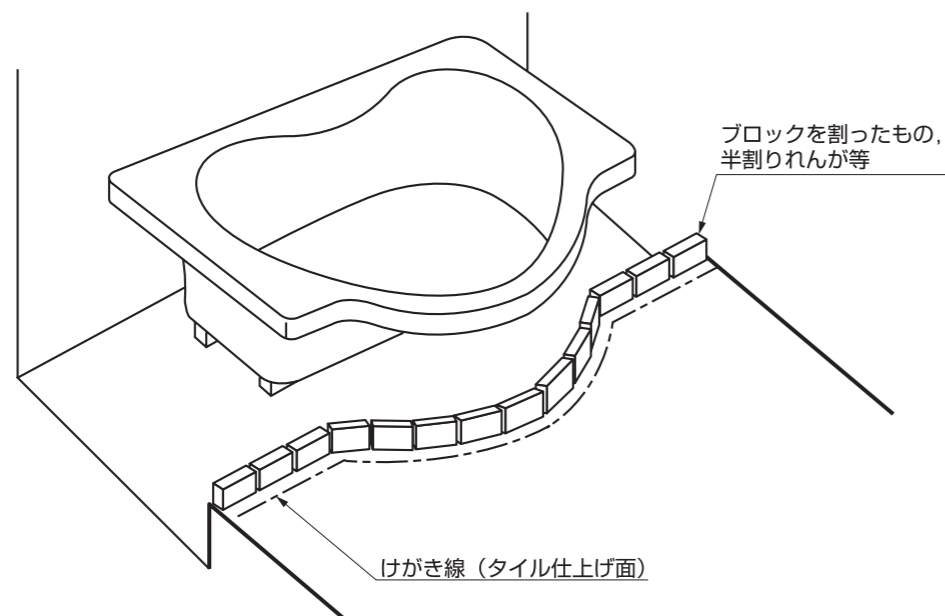


- 浴槽の保護紙をはずしてください。
- ワンプッシュボタン部の養生シートをはがして排水ボタンを押し、排水栓がスムーズに上下するか確認してください。
- ※なお確認終了後は必ず保護紙及び養生シートをもとの状態に戻してください。

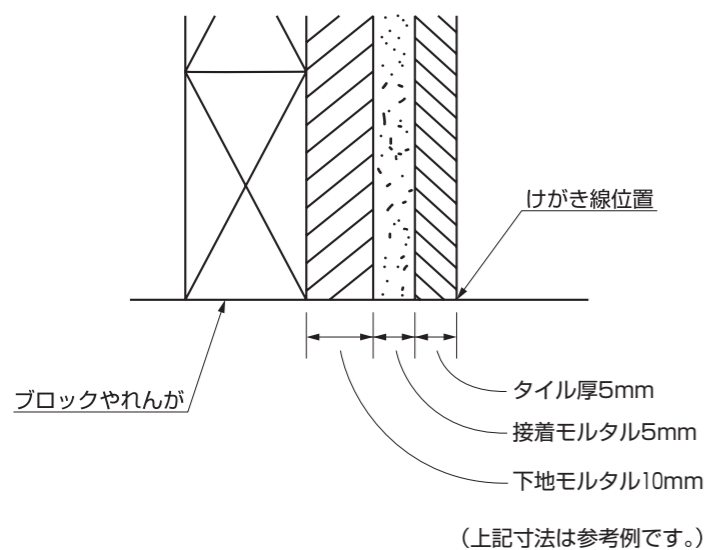
3) タイル仕上げ

(1) ブロック・れんがなどの立上げ工事(エプロンなしの場合)

エプロンリム面一施工の場合は、けがき線の位置がエプロンのタイル仕上げ面となるように、下地の厚みを考慮しエプロン部の下地を立ち上げてください。



【エプロン部下地厚み参考例】



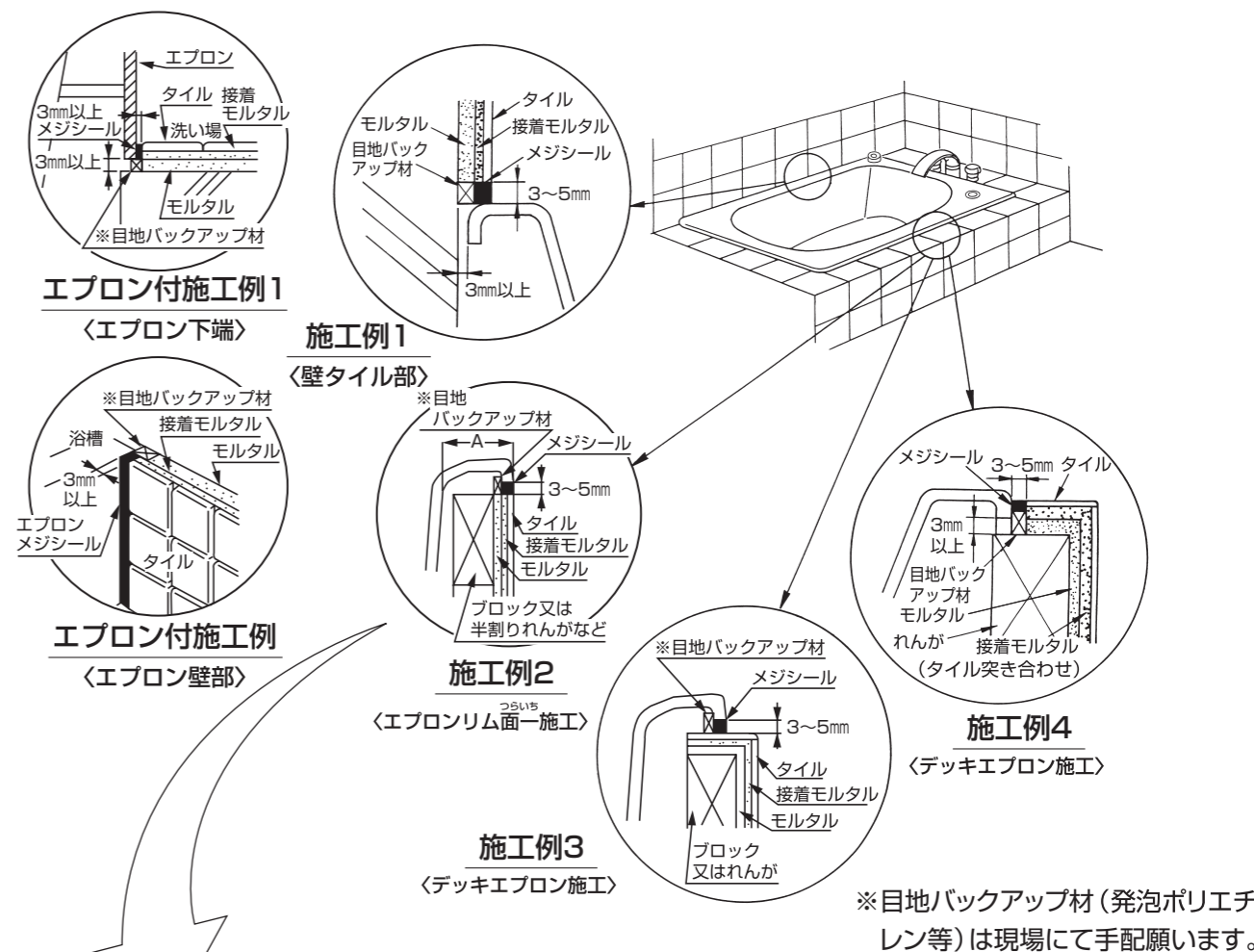
下地厚み：20mmの場合

けがき線より20mm程度浴槽側へよせた位置にブロックを割ったものや半割りれんが等を立ち上げて下さい。

(2) タイル仕上げ

施工のポイント

- 壁・タイルと浴槽との間には、必ず隙間を設けてください。
- 浴槽とタイルとの間の目地には、**脱アルコールタイプ (アクリル用) シリコン** を使用してください。(メジセメントは使用しないでください。)



※「エプロンリム面一施工」を行う場合、浴槽によってはA部寸法が狭い場合があります。(下表参照) その際は半割りれんが、ブロックの一部を削り取る等の作業を行い、浴槽に接触しない様に施工してください。

<エプロンリム裏最小寸法>

品番	A部寸法
PAS1600	約55mm
PAS1610	約37mm
PAS1400	約48mm
PAS1620	約46mm

